



真中PTAだより

あきやま 第101号

[1P・6P]
令和7年度運動会
[2P]PTA会長、校長より
[3P]地域との連携
[4P]各学年の様子
転入職員紹介
新PTA役員紹介
[5P]地区・県中総体

目次



-(3) 令和7年8月31日



今年度PTA会長を務めさせていたところとなりました。至らない点があるかと存じますが、皆様の協力をいただきながら取り組んでいきますので、よろしくお願いします。

中学校での活動は、環境整備、あいさつ運動など、生徒たちと触れ合いながら取り組むもの、部活、合唱祭など、努力してきた成果を見守るものなど、かかわり方は様々です。学校行事の中で、子どもたちがどれだけ全力で取り組めるか、自主的に行うこととも、保護者の協力の中で行うことともどちらも重要です。

様々な活動の中で少しでも子どもたちの思い出に残ることが増えたら、素晴らしいことだと思います。そのためにできる範囲でできる限り先生方、PTA役員、保護者全体で工夫しながら、協力しよりよい環境を作っていきましょう。

一年生から三年生までそれぞれの役割、目標、楽しみがあります。少しでも子どもたちの思い出に残るために、力を合わせて取り組んでいきたいと思いますので、皆様の積極的な協力をよろしくお願ひします。



PTA会長
岸田 豊和



SDGsに関する世界最大のネットワーク（SDSN）が二〇一二年から「世界幸福度ランキング」を発表するようになつて十年以上が経ちました。この幸福度は、経済的な豊かさだけでなく、困ったときに頼ることができる人がいるか（社会支援）や健康寿命、人生の選択の自由度、寛容さ、悲しみや怒りなど少なさといった六つのことについて数値で表し、比較しているものです。

最新のランキングでは、日本は一五六カ国中五五位。残念ですが、ここ数年は少しずつ幸福度ランクが下がつてきています。

しかし、私個人はとくに、幸福度が急上昇しています。四月から真室川中学校にお世話になり、およそ四〇〇人の方々との新たな出会いがありました。町の皆さんからは、困つた時には「大丈夫だ。先生、心配しないで頼つてけろな。」という励ましをいただいたり、ふるさと学習などでの生徒の頑張りを心から喜んでいただいたらしくありました。

これからも、幸福度が上がる秘訣を町の皆さんからもっと学んでいきたいと思います。



校長
荒川 弘子

幸福度ランキング

柔道部



地区・県
中総体



駅伝部



サッカー部



野球部



ソフトテニス部



バドミントン部



バスケットボール部



陸上部



吹奏楽部



協働部長
五十嵐 裕輝
1年評議員長 兼共育部長
新田 建
3年評議員長
高野 雄一
副会長
佐藤 浩
PTA会長
岸田 豊和



広報部長
佐藤 直樹
2年評議員長
佐藤 広大
副会長 兼 母親部長
佐々真奈美
副会長
田中 伸一



1年間、PTA活動にご協力のほどよろしくお願ひいたします。
荒井 勉也
松田 郁子
齊藤 志保
星川 由利
川崎 未典
伊藤 謙伸
早坂今朝幸

転入職員紹介

我武赦羅

北軍組頭 柴田 虎羽

最初は、応援合戦の演目を考えたり、組の士気をあげたり、組練習で全体をまとめたりするのに苦労し、自分の思うようにはいかないこともあります。でも、幹部をはじめとする三年生のサポートに支えられながら、最後まで走りきることができました。

二年生は眞面目に練習に取り組んでくれたし、一年生は初めての運動会に戸惑いながらも一生懸命ついてきてくれました。北軍全員で優勝をつかみ取ることができ嬉しかったです。

百花繚乱

南軍組頭 高野 公夢

組頭は南軍をまとめるリーダーという重要な役割で、軍全体のことを常に考えながら動かなければなりません。そのためには、軍のこと

以上のことばかりではありません。軍のことを一番に理解すると同時に、軍の成長を身近に感じることができます。組練習を重ねるごとに一体感が生まれ応援が以前よりも良くなっていることを肌身で感じました。特に心に残っていることは、本番の応援合戦。背中に響き渡る南軍の声は今まで以上のもので、泣きそうになってしましました。最後の運動会で組頭をしたことは一生の思い出です。

北軍は我武赦羅（がむしゃら）のスローガンのもと勝利のためにがんばりました。

勇猛精進

実行委員長 佐々 友紀

勇猛精進～Create the best page～のスローガンのもと、みんなが楽しく、最高の思い出になるよう運動会を作り上げました。実行委員長として、平等な立場で両軍を評価し、点数をつけることがとても難しく大変でした。自分は人前に出ることが苦手だったのですが、実行委員長をして、実行委員のみんなや先生方のサポート、何より一生懸命練習を重ねるみんなの姿に力をもらい、自信を持つて前に立つことができました。

勝敗はついてしまいましたが、最後はみんな笑顔で幕を閉じることができ、最高の運動会になりました。それは、実行委員だけでなく、両軍の選手全員が団結し、全力で運動会に臨んだからだと思います。今後の学校生活でも、運動会で培った力を活かして生活したいです。



編集後記

今号もたくさんの方々のご協力をいただき「あきやま」第一〇一号を無事に発行することができました。

今年度も、子どもたちの輝く笑顔と感動を皆様へお届けできるよう、広報部一同頑張りますので、よろしくお願いいたします。

をしたことは一生の思い出です。

広報部長 佐藤 直樹